

21 世紀の生命を育む

はしもと小児科

〒954-0112 見附市上新田町 449-7

TEL 0258-61-2400, 予約専用 61-2401, FAX 61-2402

<http://www.mynet.ne.jp/hasimoto/>

院長 橋本尚士:新潟大学医学博士,日本小児科学会認定小児科専門医,日本アレルギー学会認定アレルギー専門医



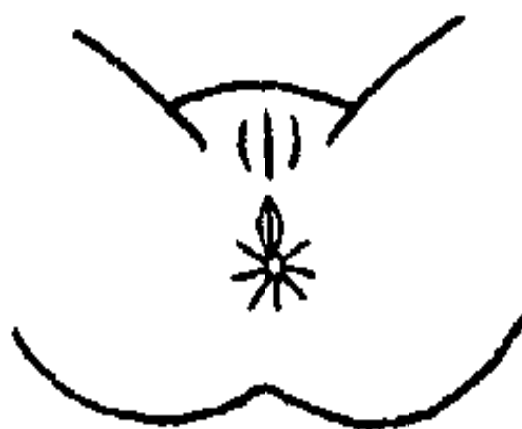
乳幼児の切れ痔



<「イボ痔」ではなく「切れ痔」です！>

「イボ痔ができた」といって来院されますが、ほとんどがイボ痔ではなく、「切れ痔の成れの果て」です。

俗に、「見張りイボ」といいますが、医学的にはイボ痔ではありません。



<症状や所見は？>

- (1)女の子の赤ちゃんに多い。
- (2)肛門周囲の皮膚の一部がひだ状にもりあがっている。
- (3)12時の方向にできることが多い。
- (4)今までに、ウンチが硬くなって、肛門が切れて血が出たことがある。



<見通し>

- (1)外科的手術は必要ありません。
- (2)見張りイボが数日で治るということはありません。数カ月から数年は残ります。切れ痔をくり返さなければ、だんだん小さくなって行きます。心配せずに経過観察をしましょう。



<自宅での処置>

- (1)まず、便秘にならないようにこころがけましょう。
- (2)便秘気味のお子さんは早めに下剤か浣腸を使いましょう。当院で処方します。
- (3)硬いウンチが出たあとはぬるま湯で肛門をよく洗いましょう。
- (4)おむつや便に血がつく、見張りイボがふくらんで大きい場合には、肛門のなかに切れ痔が出来ています。すぐに治療しましょう。当院でポステリザン軟膏などを処方します。